

事業番号	06 05 02	<b>事業改善シート（令和3年度実施事業分）</b>			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	自然公園管理事業	部局	環境部	課・室	自然保護課			
		実施期間	S33 ~	E-mail	shizenhogo@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標	4.観光消費額							
総合的に展開する重点政策	3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり							
	4-5 地球環境への貢献							

## 1 現状と課題

目指す姿 ・ これまでの取組	<b>【目指す姿】</b> 県内の自然公園がもつ美しく豊かな自然環境や風致景観を保全するとともに、その魅力を広く発信し、国内外から多くの人々が繰り返し訪れる。	
	<b>【これまでの取組】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の意向を反映した公園管理を目指し、全ての県立自然公園に地元関係者等で構成される「地域会議」を設置し、協働型管理運営体制を構築。</li> <li>自然保護センターをエコツーリズムの推進拠点として活用を図るため、「信州ネイチャーセンター基本方針」を策定し、霧ヶ峰自然保護センターから機能強化に着手。</li> <li>魅力的なエコツアーを実施できる担い手（ガイド）を育成するため、エコツアーの企画立案やガイド技術等を学ぶ研修会を開催。</li> </ul>	
令和2年度 点検結果 (令和元年度 実施事業分) ・ 現状分析	課 題	今後の方向性
	インバウンドを含めた自然公園利用者数の増加など自然公園を取り巻く環境変化による問題の把握と、各地域の実情に応じた公園管理など、きめ細やかな対応策の検討が必要。	各公園・地域の実情に応じた公園管理を進めるため、保護団体や山小屋関係者、市町村等の地域関係者との協働により、公園計画の変更等に取り組むとともに、保護と利用の推進に向けた取組を進める。

## 2 令和3年度事業内容

予算のポイント・ 主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間事業者との対話や地域関係者との協働による魅力ある自然公園づくりを推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>国定・県立自然公園の具体的な活用の提案や市場性を把握するため、民間事業者との対話を通じたサウンディング型市場調査を実施【新規】</li> </ul> </li> </ul>
	<p style="text-align: center;">利用事業のイメージ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p style="text-align: center;">グランピング                      カフェ                      ホテル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の公園関係者等で構成する「地域会議」において、自然公園の保護と利用について検討する協働型管理運営体制を推進</li> <li>自然保護センターを豊かな自然とふれあうエコツーリズムの拠点として整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>霧ヶ峰自然保護センターにおいて、展望テラスの設置、アプローチ機能の強化、展示の改修などの施設整備を実施</li> <li>美ヶ原自然保護センターにおいて、エコツアーの企画立案やガイド技術等を学ぶ実践的な研修会を開催</li> </ul> </li> </ul>

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]					事業 コ ス ト	区分(単位:千円)			
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末 (見込)		R3年度 目標値	R1年度	R2年度	R3年度
1	自然公園利用者数	3,707万人	3,819万人	↑	3,717万人	↓	3,743万人		
2									
3									
4									
5									
						前年度繰越	0	0	
						当初予算	87,903	55,642	要求 251,525 予算案 249,634
						補正予算	2,000	-1,764	
						合計(A)	89,903	53,878	要求 251,525 予算案 249,634
						うち一般財源	32,510	38,925	要求 32,396 予算案 29,892
						決算額(B)	34,949		
						職員数(人)	6.5	6.5	6.5
成果指標 設定理由	1 自然公園を訪れる人の指標として自然公園利用者数を成果指標に設定（第四次長野県環境基本計画の目標値により設定）								

予算要求からの 主な変更点	事業内容を精査し、魅力ある自然公園づくり事業等の経費を減額
------------------	-------------------------------

事業番号	06 05 02	事業改善シート（令和3年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	自然公園管理事業		部局	環境部	課・室	自然保護課

細事業No.	細事業名	R1年度 当初予算	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算
1	自然公園管理事業	87,903 千円	55,642 千円	要求 251,525 予算案 249,634 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	自然公園魅力向上マーケティング調査事業 【魅力ある自然公園づくり事業】	直接	国定、県立自然公園の具体的な活用の提案や市場性を把握するため、民間事業者との対話を通じたサウンディング型市場調査を実施 【実施箇所：2公園】
2	自然公園協働型管理運営事業 【魅力ある自然公園づくり事業】	直接	自然公園の協働型管理運営のための地域会議を開催 【地域会議開催 6回予定】
		委託	三峰川水系県立公園の公園計画更新業務の委託
3	自然公園魅力発見事業 【魅力ある自然公園づくり事業】	委託	R元年度に実施した有識者による県立自然公園の自然資源調査及び提言を踏まえ、マーケティング等の知見を有する事業者による研修会を開催 【研修会開催4回】
4	霧ヶ峰自然保護センター拠点整備事業 【信州ネイチャーセンター構築事業】	直接	霧ヶ峰自然保護センターを豊かな自然とふれあうエコツーリズムの拠点とするため、展望テラスの設置、アプローチ機能の強化、展示の改修などの施設整備を実施
5	エコツーリズムガイド人材育成事業 【信州ネイチャーセンター構築事業】	委託	エコツアーの企画立案やガイド技術等を学ぶ研修会を美ヶ原自然保護センターで開催 【30人程度、2泊3日(予定)】
6	エコツーリズム広域連携促進事業 【信州ネイチャーセンター構築事業】	直接	施設間の情報共有、職員のスキルアップを図るため、自然保護センターに加え、県内のビジターセンター的機能を有する施設を含めて連絡会議を開催
7	霧ヶ峰自然保護センター利用推進事業 【信州ネイチャーセンター構築事業】	直接	霧ヶ峰自然保護センターにおいて、気軽に参加できる短時間プログラムを提供するとともにSNSなども活用し、効果的な情報発信を実施
8	自然保護センター管理運営事業	委託	県下4か所の自然保護センターの管理、運営 (乗鞍、美ヶ原は松本市へ、志賀高原は山ノ内町へ委託。霧ヶ峰は直営。)
9	自然保護センター緊急修繕	直接	自然保護センターの損傷箇所等について、緊急に修繕・改修 【美ヶ原2か所(照明、シャッター)、乗鞍2か所(トイレ、屋根)】
10	国定公園等自然環境保全対策事業	直接	八ヶ岳中信高原国定公園に公園管理員を配置し、美ヶ原周辺における植生被害対策などの実施
11	自然保護レンジャー事業	直接	自然公園の利用指導等を行うボランティアに対する研修会の実施 【研修会開催2か所】
12	美ヶ原台上施設管理	直接	公園管理に必要な資材等の物置場などで使用している敷地の借地料の支払 【国有林野借地契約(中部森林管理署)】
		委託	美ヶ原高原において、衛生上必要なトイレの手洗い水の給水確保のため給水施設の管理を委託 【美ヶ原牧場畜産農業協同組合】
14	各種負担金	負担金	中央アルプス、上高地地区及び乗鞍岳地区等の自然環境の保全、利用の適正化と安全確保を図るため、各協議会の活動に対して支援